

公益活動報告書(市民活動実績報告書)(令和7年度)

(宛先)岡崎市長

令和8年3月20日

団体名 整膚あったかい手

代表者 鈴木 幸子

構成員 17 人(※令和8年4月1日時点の構成員数)

団体の目的: 団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

市民の美と健康増進と、生活の質を維持、又は向上を目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現した活動を、以下の項目に従って報告します。
 なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどのような活動をしましたか。(公益活動に限る)

| 活動日 又は期間 | 場所 | 公益を受けた ものは? | 受益者 (会員以外) 人数※1 | 活動内容 |
|---------------------------|----------------------------|----------------|-----------------------|-------------------|
| R7~R8 3月~4月 | NPO法人 整膚あ | 利用者27人 | 10人前後 | 整膚体験 一人15分~20分 |
| R7.3月~ R8.4月 | 社会福祉法人 あつたかい手 あつたかい手 | 利用者27人 | 30人~40人 | 整膚体験 一人15分前後 |
| R7.1月~10月 | アヒル おひな コレササ | 講座中心者 | 各会場 8名 | セルフ整膚講座 |
| R7.4月27日 5月31日 6月1日 | アヒル おひな コレササ | ブース 来場者 | 50人程 | 整膚体験 一人10分~20分 |

※1 公益を受けたものが「人」ではない、数が把握できない場合は記載がなくてもよい。<ex.自然環境>

■2 前項1に基づき、1年間の団体活動で岡崎市(広く市民社会一般)に何をもたらしましたか。

セルフ整膚で、美肌から健康に役立って
もらえた。

■3 今年度の活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください(数字に○をつけてください)

高い ← (5) 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください。

体験セルフ心地良さを体験して、セルフ講座でも
生活に取り入れ、美肌と健康に役立って
貰った。